

第11回 ぎふ・関全国子ども俳句コンクール

2022

俳句募集

第10回 ぎふ・関全国子ども俳句コンクール 2019 入賞作品紹介
商店街かすかに香る檸檬かな
れもん
埼玉県川越市立福原中学校 二年 武田真佳

特別審査員 高橋尚子さん

さあ届け 十七音の この思い



関*はもみん

募集期間

2022年7月1日(金)～9月16日(金)

〈応募資格〉 全国の小・中・高等学校及び特別支援学校に在籍する児童生徒

〈表彰式〉 2022年12月4日(日) 〈表彰会場〉 関市文化会館

〈問合せ先〉 501-3232 岐阜県関市桜本町2丁目30番地1

関市子ども文化事業実行委員会事務局(関市文化会館・文化課内)

TEL 0575-24-6455 FAX 0575-24-6950

主催 関市子ども文化事業実行委員会

共催 関市

後援 文化庁 岐阜県 岐阜県教育委員会 関市文化協会 関市教育委員会

第11回 ぎふ・関 全国 子ども 俳句 コンクール 2022

はじめに

本事業は、21世紀を担う子どもたちの文化性・創造性を高めるとともに、その取組を通して「豊かな心の育成」に寄与することを目的としています。

関市は濃尾平野の北部に位置し、豊かな自然に恵まれた山紫水明の地です。また、俳聖松尾芭蕉十哲の一人である「広瀬惟然^{いねん}」生誕の地でもあります。本コンクールでは「豊かな自然」と「広瀬惟然」にちなんで、全国の児童、生徒を対象に2001年から俳句作品を募集してきました。

第11回目のコンクール開催に当たり、前回同様シドニーオリンピック金メダリスト（飛騨・美濃観光大使）の高橋尚子さんにも特別審査員として参加していただき、更に充実したコンクールにしたいと思います。

全国各地から自由な発想と個性あふれる多くの作品の応募をお待ちしています。

関市子ども文化事業実行委員会
実行委員長 清水 青風

作品募集

- 1 応募資格 全国の小・中・高等学校および、特別支援学校に在籍する児童生徒
- 2 作品内容 ・自由な発想の作品 ・季節は自由 ・一人2句以内 ・未発表の作品
- 3 注意事項 ・入賞作品の著作権は主催者に帰属するものとします。
・応募者の個人情報[※]は本コンクールの諸連絡に関するものにのみ利用させていただきます。
・応募作品の返却はいたしません。
・応募後の作品の訂正はできません。
・盗作、類句、二重投句については、賞の対象としません。
(故意の有無に関わらず、該当する場合は、成績発表後であっても賞を取り消します。)
- 4 応募方法 郵便はがきまたは規定の応募用紙を郵送または持参するか、関市ホームページ「関市子ども文化事業」のページの応募フォームへ入力してください。
(応募用紙はホームページからダウンロードできます。)
学校で取りまとめて応募する場合は、封筒で郵送してください。
〈応募期間〉2022年7月1日(金)～9月16日(金)(郵送については当日消印有効)
〈応募先〉501-3232 岐阜県関市桜本町2丁目30-1(関市文化会館・文化課内)
「ぎふ・関 全国子ども俳句コンクール」係
- 5 審査員 (本選) 小澤 實(俳誌「澤」主宰) 權 未知子(「群青」共同代表)
神野 紗希(現代俳句協会副幹事長) 清水 青風(「流 ryu」舎主・関市)
- 6 賞 小学生の部、中学生の部、高校生の部とも
惟然大賞 1点 賞状、額、副賞(図書券20,000円)
高橋尚子特別賞 3点 賞状、額、副賞(図書券10,000円)
優秀賞 10点 賞状、額、副賞(図書券3,000円)
奨励賞 50点 賞状
入選 200点
学校奨励賞 若干
(入賞者には、学校を通して通知いたします。)
- 7 表彰式 2022年12月4日(日) 関市文化会館(該当者には事前に連絡します。)